

【kintone / Garoon共通】セキュアコーディングガイドラインの改訂のお知らせ (2020/08/12)

2020年8月12日に、[セキュアコーディングガイドライン](#)を改訂し、認証情報の適切な取り扱いについて追記しました。

特にカスタマイズで外部連携を行っている場合は、追記した内容について、ご確認のほどよろしくお願いいたします。

セキュアコーディングガイドラインの改訂

項目「[認証情報を適切に取り扱う](#)」の追加

以下の抜粋の通り、認証情報の適切な取り扱いについて追記いたしました。

(一部抜粋)

認証情報の保存場所は、認証情報が漏洩した場合の影響を考慮して、慎重に検討してください（認証情報の公開範囲を限定してください）。

特に JavaScript カスタマイズを利用する場合は、一般利用者が閲覧できる場所に保存されやすい傾向があります。

...中略...

推奨する保存先

- バックエンド（サーバー内のデータベースやサーバレスプラットフォームなど）
- kintone プラグインのプロキシ
[kintone.plugin.app.setProxyConfig\(\)](#)、[kintone.plugin.app.getProxyConfig\(\)](#)
- Garoon プロキシ API
- HttpOnly の Cookie

...中略...

推奨しない保存先

- フロントエンドのプログラム（例：kintone JavaScript カスタマイズ、Garoon JavaScript カスタマイズ）
- Web Storage（localStorage、sessionStorage）

- kintone プラグインの設定
[kintone.plugin.app.setConfig\(\)](#)、[kintone.plugin.app.getConfig\(\)](#)
- HttpOnly ではない Cookie

改訂の適用日

2020年8月12日より